

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市幸スポーツセンター	評価対象年度	平成21年度
事業者名	株式会社 明治スポーツプラザ	評価者	地域振興課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	幸区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		13,490	20,582	18,867	15,771	14,160	18,699	13,407	21,142	13,433	21,763	17,074	15,443
収支実績 (単位:千円)	収入	指定管理委託費					52,300						
		利用料金収入					20,935						
		事業収入他					17,368						
	収入計					90,603							
	支出	管理運営費					80,895						
		支出計					80,895						
収支差額						9,708							
サービス向上の取組	<p>利便性向上のため更衣の準備時間として入館時間を10分早め、退館時間は15分遅らせている。 割引率と利便性を向上した回数券(11枚セットで10枚分の料金、100円券とし大人と子どもの共通利用ができる)の設定を行い、石川記念武道館でも利用可能としている。</p> <p>スポーツコンシェルジュによる利用案内、プログラム説明、相談対応等を行い、利用者がスムーズに利用できる環境を提供している。共有スペースや外壁を有効活用し、川崎市ホームタウンスポーツ推進パートナー等の情報を掲示するとともに、幸総合型地域スポーツクラブの活動紹介や地域行政に関する各種情報発信も行っている。</p> <p>広報誌を年4回発行、インターネットホームページ、ミニコミ誌への掲載により、事業内容等の情報提供を行っている。フロントを事務室から外に出し、利用者の受け入れや利用相談、他施設の提供(他施設を含む)を行い、利用促進と利便性向上を図っている。</p> <p>利用者ニーズへの対応のためシューズ用のレンタルロッカーを設置するなど設備の改善に努めている。</p> <p>個人開放や教室等事業において利用統計やアンケートの実施によりライフスタイルやニーズに対応した事業となるよう努めている。また、時間帯の入れ替わる空き時間を有効活用するなどして、準備運動の指導など効果的な運動方法についても提供している。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3(0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) 事業計画に基づいた施設の運営がなされている。 基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。 自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、利用者アンケート等の要望・意見の事業への反映に努めている。				
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無きよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由) 施設の空き情報などをホームページに掲載するなど積極的な施設の利用促進に努めるとともに、共有スペースの有効活用により情報提供や団体・グループの活動展示を行っている。また、随時ミーティングを実施し職員間で適切に情報の共有がなされている。開館時間の延長及び、スポーツコンシェルジュによる利用案内、プログラム説明、相談対応等を行い、利用者がスムーズに利用できる環境を作り出しているとともに、レンタルロッカーを設置するなど利用者の利便性向上に寄与していると認められる。					

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	5	3(0.6)	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3(0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由) ニーズの高いフットサル教室のみでなく、比較的需要が少ない親子体操教室を開催するなど、公の施設として幅広い年齢層が利用できるよう精力的に取り組んでいる。東芝プロバスケットボール部と提携し教室を開催するなど地域企業との事業展開を図るとともに、市が主催する川崎国際多摩川マラソンなどの大規模大会や区民祭に参加するなど、行政に協力する取り組みがなされている。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか。	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。				

4. 総合評価

評価点合計	62	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供等により、利用者の増加という成果も出し、多くの市民に対して運動の機会を提供している。健康づくりを通じた保健福祉センターや民間企業・市民団体との連携など幅広い事業展開を推進している。

利用者サービスの向上に重点を置き、利用者が利用しやすいようフロントを設置し受け付け案内を行っている。また館内各施設への案内標識をわかりやすく行うなど、利用者への適切な対応や快適な利用環境の整備に努めている。

個人情報シート管理表により適正に管理し、特定の部屋を書類保管場所として情報漏えいの無いよう管理している。また、情報公開を想定した各種資料の整理・保管を行っている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽に楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。

また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。

引き続き総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障害者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。

建物・設備の老朽化による問題も発生しているが、適切な維持管理により対処し、安全で快適に利用できる環境を確保すること。